

第3期奥州市地域福祉計画

【令和3年度～令和7年度】

奥 州 市

はじめに

近年、核家族化の進行や単身世帯、高齢者世帯の増加に伴う世帯構成の変化などにより、これまであった家族や近隣での助け合いといった地域社会のつながりが希薄化し、互いに支えあう機能が弱まるとともに、孤立やひきこもりが顕在化するなど、個人や世帯を取り巻く環境が大きく変化しております。

このように社会状況が変化する中、本市では、「奥州市総合計画」に基づき、誰もが健康で生きがいを持った生活を送ることができる、健康で安心して暮らせるまちづくりに向けた取り組みを、市民の皆さまとの協働のもと進めております。

このたび策定いたしました「第3期奥州市地域福祉計画」は、これまでの成果や課題を踏まえながら、奥州市社会福祉協議会の「第3次奥州市地域福祉活動計画」と一体的に策定作業を行いました。

第3期計画は、制度・分野ごとの縦割りや、「支え手」「受け手」という関係を越えて、地域住民や多様な主体が「我が事」として参画し、人と人、人と資源が世代や分野を越えて「丸ごと」つながることで、住民一人一人の暮らしと生きがい、地域をともに作っていく「地域共生社会の実現」の推進を進める計画であります。

取り組みを進めるにあたりましては、市や市社会福祉協議会はもちろん、個人や家庭をはじめ、地域で活躍する様々な活動主体に期待される役割を示しながら、地域に関わる者すべてが主体となって地域福祉の推進を目指す計画とさせていただきますので、皆さまのご理解とご協力をお願いいたします。

結びに、本計画の策定にあたりまして、貴重なご意見をいただきました奥州市地域福祉計画策定委員会委員の皆さまをはじめ、ご協力いただいた市民、関係機関・団体の皆さまに対しまして、心から感謝を申し上げます。

令和3年3月

奥州市長 小沢 昌 記

目 次

ページ数

第1章 計画の概要

1 計画策定の趣旨	1
2 計画の位置づけ	
(1) 計画の位置づけ	2
(2) 他の個別計画との関係	2
3 計画期間	6
4 計画の推進	
(1) 計画推進のためのそれぞれの役割	6
(2) 地域福祉推進のための基本単位	9
5 計画の推進の評価	11

第2章 地域福祉を取り巻く現状

1 人口及び世帯数の推移	12
2 世代別人口の推移	13
3 在宅一人暮らし高齢者の状況	14
4 障がい者の状況	15
5 生活保護の状況	16
6 民生児童委員の活動状況	17

第3章 計画の基本的考え方

1 基本理念	18
2 基本方針	18
＜体系図＞	20

第4章 施策の基本方向

第1節 福祉で安心・安全な地域づくり	
1 地域住民相互による我が事・丸ごとの支え合いの推進	21
2 地域住民を主体とした地域福祉活動の推進	23
第2節 福祉を支える組織づくり・人づくり	
1 交通弱者の支援の仕組みづくり	27
2 地域福祉を支える地域団体の活動推進	28
3 地域福祉を支える人材の育成	30
第3節 包括的な福祉サービス提供の仕組みづくり	
1 成年後見制度利用促進に向けた仕組みづくり	33
2 丸ごと受け止める支援の体制づくり	34
3 必要なサービスに繋げる体制づくり	37

第5章 重層的支援体制の構築

1 重層的支援体制について	40
2 重層的支援体制の取組みについて	41

資料編

1 主な個別計画の解説	42
2 社会福祉法改正の概要	44
3 「具体的な施策」についての事業・業務等の解説（五十音順）	48
4 用語解説（五十音順）	56
5 地域福祉推進の取組み状況（評価の調査項目）	58
6 障害の「害」の字のひらがな表記について	61
7 奥州市地域福祉計画の策定経過	62
8 奥州市地域福祉計画策定委員会設置要綱	63
9 奥州市地域福祉計画策定委員会委員名簿	65